



プロフィール

かわい
河合りな **なかま昭家** 議員

1979年生まれ・南台在住・コミュニティスペース「おむすび」代表。静岡県生まれ石川県育ち。ひとり親家庭で、奨学金で上京し専門学校卒業。デザイナーとして会社勤務後、結婚を機に中野区へ。夫・男児2人・母親・猫と同居。

消防団員、応急手当普及員、ユニバーサルマナー検定3級、元区立弥生保育園保護者会会長、南台小学校PTA、元多田町会子ども会会長。

●2011年の結婚を機に中野区へ。アクセスの良さ、商店街のある人情味のある中野区が好きになる。●長男育休中、育児中の孤立をなくすために、地域子育てサークル「南台ま」を立ち上げる。●前区政の児童館全廃、区立の保育園の民営化・幼稚園の全廃の方針に反対して、2018年区長選挙で酒井直人さんにデザイナーとして協力する。●当事者の声を届けたいとの思いから、2019年統一地方選挙に挑戦。3428票をお預かりして、初当選。

河合りなを応援する

<https://kawairina.net/support/>

ボランティア参加や寄付などで、活動を応援することができます。
※ご寄付をいただく際は必ずお名前と住所をご連絡ください

銀行名: ゆうちょ銀行
支店名: 〇一八(ゼロイチハチ)店
口座種類: 普通
口座番号: 9331766
口座名: 河合りなとみんなの笑顔をつくる会

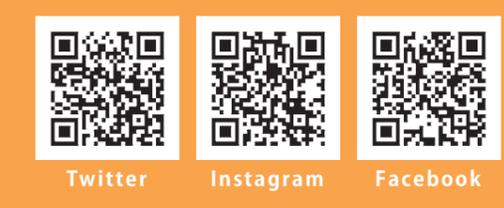


みなさまの声を大切にして、中野区政に届けます!

<https://kawairina.net>

ぜひお気軽にご連絡ください。また、最新の区政情報を発信しています。

Twitter @rina_kawai_rina Instagram kawairina0831
Facebook <https://www.facebook.com/kawairina0831/>



河合りな事務所
〒164-0014 中野区南台3-2-4
(コミュニティスペースおむすび内)
kawairina0831@gmail.com

ファミリーマート 中野南台三丁目店さん
中野区立 チューリップ公園
とんかつきむらさん
南台商店街
ありん堂南台店さん ドミノ・ピザさん

発行/立憲民主党・無所属議員団 〒164-8501 中野区中野4-8-1 tel:03-3228-8876 fax:03-3389-8718

中野区議会議員

かわい **河合りな**

子育てしやすい街は、
親子はもちろん、高齢者、障がい者、
生きにくさを抱えている人たち、
誰もが暮らしやすい街です。



中野区令和5年度予算総括質疑報告

人にやさしい街を目指す予算に

プロフィール ひとり親家庭育ち ▶ 奨学金で進学 ▶ デザイナー ▶ ワーママ ▶ 中野区議会議員一期目 ▶ くわしくは [河合りな](#)

「子育てがしやすい街は、誰もが暮らしやすい街です」というメッセージを掲げて、初当選以来一貫して、当事者不在の区政・議会に声を届けたいとの思いで活動してきました。

2022年に国内で生まれた子どもの数は、政府が統計を取り始めてから初めて、年間80万人を下回る見通しとなりました。少子化問題は、日本の社会の根底を覆しかねない、大変な事態に陥っています。

子育て家庭の孤立、子どもや若者の自己肯定感の低下、マイノリティの存在を認めない不寛容さ、世代間の分断、当事者不在の政治が、閉塞感と不安感を増加させ、社会状況を悪化させています。

私は、さまざまな状況の子育て家庭や子どもたちを見守り合いながら、子どもたちの大きな笑い声が響く街になることが、どんな方も暮らしやすい、お互い様に支え合う中野区につながっていくと考えます。

そのためにも、中野区に暮らす「区民」の1人として、皆様の声を代弁する議員であり続けることを目指します。

河合りな



中野区令和5年度予算総括質疑報告

人にやさしい街を目指す予算に

令和5年度当初予算は、議会で審議の結果、すべて原案どおり可決されました。本予算は子どもの貧困対策の推進、ひとり親家庭支援、産前産後ケアの充実、小中学校の指導体制・組織体制の充実、障がいのある方への支援など、人に手厚い予算となりました。



各詳細・資料は区HPをご覧ください
<https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/102000/d034044.html>

※議員に予算をつける権利はありません。会派で提案・行動したことがきっかけで実現したと考えられる政策です。

TOPICS1 2022.10.24
酒井直人区長へ令和5年度の予算要望を提出しました



酒井区長と共に区政を前へ進めました
「区民生活・地域経済の実態を踏まえた感染症・物価高騰対策」「子どもの権利条例を支え、貧困対策に応えるナカノ子ども基金の創設」など、来年度取り組んでいただきたいことを、区長・教育長へ要望しました。

要望は立憲HPをご覧ください
<https://rikken-nakano.net/policy/>

TOPICS2 2022.10.19
子育て支援にかかる所得制限についての意見書を提出しました

子育て支援に係る所得制限を撤廃し子育て支援の拡充を求める意見書

賛成
立憲民主党・無所属議員団、自民党、公明党、共産党、内野議員、渡辺議員、小宮山議員、吉田議員、竹村議員

反対
むとう議員、近藤議員、石坂議員、立石議員

子育て世代の声をしっかりと届けます
全ての子どもたちを等しく支えるために、立憲民主党・無所属議員団提案の意見書が採択され、中野区議会として関係省庁の各大臣宛てに「子育て支援策に係る所得制限を撤廃し子育て支援の拡充を求める意見書」を提出しました。

意見書詳細は立憲HPをご覧ください
<https://rikken-nakano.net/2022/10/19/kosodate-shotoku/>

意見書/地方公共団体の議会は、地方自治法第99条の規定に基づき、国会に対して意見書を提出することができます。



令和5年度 予算特別委員会にて 総括質疑を おこないました!

皆様との対話を、
多くの質疑に活かしています。
以下、総括質疑の一部を掲載します。

予算特別委員会の総括質疑とは 全員出席の予算特別委員会で、区から出された決算議案について、疑問や不明確な点を、一問一答方式で質疑を行います。



児童虐待を生まないための

未就園児の定期的な 預かり事業について

これまで就労以外の多様なニーズに向けた保育支援拡充を求めてきた。実施園、利用未就園児家庭のメリット、一時保育との違いは。

中野区からの返答

R5年7月～事業開始予定。園では、同じ児童を定期的計画的に保育し、**経営面も空き定員削減**、安定につながる。未就園児家庭では、同じ園に通い安定して保育を受け、**園の利用者や保育士などにつながる**ことを期待。

一時保育の拡充について

一時保育・一時預かりの 登録・申請の一元化について

2019年初質問から、**虐待防止や子育てを楽しむ余裕を生み出すため**、一時保育の拡充・利便性向上、**子育てを社会全体で取り組むことを求めてきた**。

施設や事業は増えたが、制度や利用対象もそれぞれ異なり、サービスが多岐に渡り複雑化。どの事業が該当するか利用者側が自分で探し、全て事前登録制、毎年度更新制で、登



録先も別で、空きも電話などで確認、利用も別途申し込み。**真に育児レスパイトが必要な方ほど届かない懸念**。登録先や申込先の一元化・簡素化を。

全て一元化は難しいが、同じ所管課で実施している事業は今後検討していく。

総括質疑もくじ

- 1, 令和5年度当初予算(案)について
- 2, 児童虐待を生まないための一時保育の拡充について
 - (1) 未就園児の定期的な預かり事業について
 - (2) 一時保育・一時預かりの登録・申請の一元化について
 - (3) 預けやすい環境整備について
- 3, ひとり親家庭支援の拡充について
 - (1) 実質ひとり親家庭への支援について
 - (2) 養育費確保支援事業について



河合りなの総括質疑全文はWEBサイトまたは区議会議事録にてご確認ください

ひとり親家庭支援の拡充について

実質ひとり親家庭への支援について

これまで配偶者と別居中で離婚前状態「プレひとり親」の方、離婚成立までに長期化した場合、ひとり親家庭と同じ状態でも支援が受けられない課題を指摘。23区初の取り組み評価。

「**実質ひとり親家庭もひとり親家庭と同等とみなす**」の姿勢で、**全事業で同様に取り扱うべき**。

中野区からの返答

誰ひとり取り残さない地域実現を目指す区にとっても意義ある事業。**本事業を契機とし実質ひとり親家庭をさまざま行政サービスの対象に**。全庁的に取り組みを進める。



子育て支援課の中の子ども・子育て支援に、ひとり親家庭支援に加え、学習支援や子ども食堂事業が移動。理由は。

ひとり親家庭は困窮世帯の割合が多く、**子どもの貧困対策と合わせ一体的な取り組みが効果的**。

会派からも強く要望した「中野区子どもと子育て家庭の実態調査」以降、就学援助認定基準見直しなど子どもの貧困対策に取り組み、**R5予算は体制強化と学習支援拡充など前進**。今後の方針は。

生活に困難を抱える子どもと子育て家庭を必要な支援に繋げられるよう、新たに配置の子どもソーシャルワーカーによる団体や関係機関等との連携体制構築など、**横断的な取り組みを一層強化**。

私も河合りなさんを応援しています

河合りなさんは、悩みを相談すると自分事と同様に考えてくれる、すぐに区に確認を取ってくれる、一緒に考えてくれる情熱を持ち合わせている人物だと思っています。

あゆ (中野区・40代)

誠実で優しく、親しみやすい区議です!

おにぎり (中野区・30代)

この4年間、悩みと奮闘の連続だったと思いますが、あの信頼できる漢気、人の性質は大人になったらそんなに変わりません。次の4年間もぜひ頑張ってください。

かな (中野区外・40代)



ながつま昭
衆議院議員(立憲民主党)

すべての人に「居場所」と「出番」のある社会の実現。その理念を共に掲げ、区政・国政へと声を届けてきました。政治に関心がない人はいても、政治に関係のない人はいない。**当事者意識をしっかりとって区政に取り組む河合りなさんを応援しています**。



西沢けいた
都議会議員(中野区選出・立憲民主党)

地元の皆さんの声を聞いて一方通行の道を改善したり、早産の方のために都の産後ケアの実施要綱を確認したりと、都政の範囲では私と連携して活動してきた河合りなさん。これまで以上に、**区民の方の声を中野区政に届けていくことを期待しています**。

河合りなの

議会でのこれまでの主な取り組みの紹介

当事者目線での子育て環境の向上

区役所3階子ども総合相談窓口親子待合スペース設置。ひとり親支援の拡充、東京都養育費確保支援の導入など、提案をしてきました。

虐待を生まないための一時保育の拡充

保育園での一時保育について、空きや予約内容など情報整理、予約利便性の向上。児童館での柔軟な一時預かりの実施など、子育て家庭支援の重要性を訴えてきました。

広報の充実

子育て世帯むけの情報伝達に LINE の導入、SNS アカウントの活用。コロナ禍での広報の改善など、必要な情報が必要な人に届くような広報のあり方に取り組みました。

南台地域の改善・地域活動の推進

南台小学校跡地(旧新山小)活用のための国有地購入方針の決定、コロナ禍で停滞した地域活動の再開支援、町会・自治会及び友愛クラブへの活動支援、区立学校等の体験活動の充実などを訴えました。

その他

- 区立保育園幼稚園存続・保育の質向上の推進
- 児童館の存続・児童館機能の拡充
- 子どもの権利に関する条例の策定
- 学校情報配信システムの双方向機能の拡充
- 障害児者支援の推進(医療的ケア児のための協議の場の設置など)
- 要配慮者視点・女性視点の防災、避難所の改善



酒井直人区長と共に
4年間区政を進めてきました

詳細は、
河合りな公式 WEB サイト
にてご覧いただけます。
<https://kawairina.net>

